■ 日本語・日本語教育学科

(2) 教科及び教職に関する科目 中学校・高等学校教諭一種免許状(国語)

第一欄	教科及び	を対目に含めることが 必要な事項		授業科目		単位数		尼收十汁位	卒業
	教職に関する科目				配当年次	必	選	履修方法等	要件外
	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学 (音声言語及び文章表現 に関するものを含む。)	日本語学概論 A (文法)	1	2		7	
				日本語学概論 B (音韻・語彙)	1	2			
				国語基礎演習Ⅱ	1		2	全学共通開設	
				国語応用演習(表現)	2		1	全学共通開設	
				日本語史 1	2		2		
				日本語史 2	2		2	修科 ぬに	
				地球時代の言語表現	2		2	必修を除き10単位選択必修「教科に関する専門的事項」	
			国文学 (国文学史を含む。)	日本文学(上代)	1	2		IUる 単専	
				日本文学(中古)	1	2		│ 일 門 	
				日本文学(中世)	2	2		│	
				日本文学(近世)	2	2		修竺 か ——— ら	
第二欄				日本文学概論	1		2	5	
				現代文学入門	1		2	全学共通開設	
				日本文学史	2	2			
			漢文学	漢文学概説	1	2		全学共通開設	
				中国の歴史	2		2	中国語学科開設科目	
				中国の思想	2		2	中国語学科開設科目	
			書道(書写を中心とする。)	書道	2	2			
		る科	4及び教科の指導法に関す 4目における複数の事項を 0せた内容に係る科目	年少者日本語教育	1		2		
				国語科教育法 1	3	2			•
		各教	(科の指導法 服通信技術の活用を含む。)	国語科教育法 2	3	2			•
		(情報		国語科教育法3	3	2			•
				国語科教育法4	3	2			•
		教育		教育原理(中・高)	1	2			•
	教育の基礎的理解に関する科目	る歴	を史及び思想	教育学概論	1		2		•
第三欄		職務	の意義及び教員の役割・ 3内容(チーム学校運営への 5を含む。)	教職入門(中・高)	1	2			•
		又はの連	に関する社会的、制度的 経営的事項(学校と地域と 携及び学校安全への対応 む。)	教育の制度と経営 (中・高)	2	2			•
			2、児童及び生徒の心身の 及び学習の過程	教育心理学(中・高)	1	2			•
			の支援を必要とする幼児、 及び生徒に対する理解	特別支援教育論 (中・高)	2	2			•
		法(課程の意義及び編成の方 カリキュラム・マネジメン :含む。)	教育課程論(中・高)	2	2			•

	教科及び 教職に関 する科目	各科目に含めることが 必要な事項	授業科目	配当年次	単位数			卒業
					必	選	履修方法等	要件外
	生徒指導、教育相談等に関する科目道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び	道徳の理論及び指導法	道徳教育(中学校)	1	2		中学免許のみ	•
		総合的な学習(※)の時間の指導法 ※高等学校は「探究」	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法(中・高)	2	2		特別活動の指導法 を含む	•
		教育の方法及び技術	教育方法論(小・中・高)	2	2			•
第四欄		情報通信技術を活用した教育 の理論及び方法	ICT活用の理論と方法 (小・中・高)	2	2			•
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論と方法 (進路指導を含む)	2	2		進路指導及びキャ リア教育の理論及 び方法を含む	•
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の 理論及び方法	教育相談 (カウンセリ ングを含む)	2	2			•
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習 中学・高等学 校(事前事後指導含む)	4		5*	※中・高教職免許取得者は、「教育実習中学・高等学校(事前事後指導含む)」を必修希望者は、「教育実習中学・高等学校(事が事後指導含む)」及び「教育実習 小・中学を高等学を(事が手導習が、サーマー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	•
			教育実習 小・中学校 (事前事後指導含む)	4		5%		•
		教職実践演習	教職実践演習(中・高)	4	2			•
第六欄	大学が独自に設定する科目		介護等体験実習 中学・ 高等学校(事前事後指導 含む)	3	2			•

- ・卒業要件の必修科目との違いに注意すること
- ・開講学期については履修登録の際に時間割表等で確認すること
- ・◆の科目は卒業要件外 (履修上限単位数にも含まれない)